

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	駅型保育試行事業	事業開始年度	平成6年度	作成責任者		
担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	担当課室	保育課	今里 讓		
会計区分	年金特別会計(児童手当及び子ども手当勘定)	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	駅型保育試行事業費の国庫補助について(厚生労働事務次官通知 平14.5.2 厚生労働省発雇児第0502001号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	希望する全ての人々が安心して子どもを保育所に預け、働くことができるようにするため、保育サービスの供給を増やし、子どもの健全な育ちを支援する社会を実現する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>・親子のふれあう時間が少しでも長くなるように、また、利用者の通勤の利便性にも配慮するため、通勤途上にある駅ビルや駅に隣接する建物の一部を借りて設置する駅型保育施設を試行的に運営するために必要な経費の一部について助成する。</p> <p>・実施主体:財団法人こども未来財団、社会福祉法人等</p> <p>・補助率:定額(1/2相当)</p>					
実施状況	平成21年度実施状況(実績見込み) 7か所					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	486	355	177	-	-
	執行額	270	200	117		
	執行率	55.6%	56.3%	66.1%		
	総事業費(執行ベース)	540	400	234		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	「駅型保育試行事業費の国庫補助について(厚生労働省発雇児第0502001平成14年5月2日)」の規定に基づき、関係書類を添付し、厚生労働大臣に実績報告書を提出することとなっている。これらの書類を基本とし、その内容に疑問点等がある場合には法人への電話等により確認している。				
	見直しの余地	当該事業は、平成21年度末で廃止。				
予算監視の所見率化	本事業の目的は概ね達成されたと判断し、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

厚生労働省 117百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定等 〕

【補助】

A

(財)こども未来財団
90百万円

〔 NPO法人等への補助 〕

【補助】

B
内訳
別紙

NPO法人等
(5)
83百万円

【補助】

社会福祉法人
(2)
27百万円

〔 事業(児童の保育)の実施 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

A.(財)こども未来財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	実施施設(社会福祉法人を除く)に対する駅型保育試行事業費の助成	90			
計		90	計		0
B.(NPO)アジア教育開発研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成費	保育の実施	26			
計		26	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

(別紙)

平成21年度 駅型保育試行事業助成先 B

	法人名	金額(百万円)
1	(NPO)アジア教育開発研究所	26
2	(NPO)サニーサイド	23
3	(福)夢工房	21
4	(有)日本ベビータウン	14
5	(株)ポピンズコーポレーション	14
6	(福)ひとまる会	6
7	(株)理究	6